
模型飛行機


発酵食品


電子工作入門


ペーパーナイフ


コンピュータ入門

2012ものづくり入門

共通教育教養科目「ものづくり入門」：1・2年生集中講義開講

対　象　者:全学共通教育　1・2年生　定員100名

開　催　日:平成24年9月(12・13・14・・・18・19・20)6日間

場　　所:工学部共通棟202教室、 各学科実験室、 中央実験工場等

申込方法:Web履修登録　6月27日　(申し込み案内はメールにて各人へ)

ガイダンス:7月18日(水曜日)　12:50～14:20

工学部建築棟　01号　教室で実施

受講費用:3000円　　ガイダンス実施時に徴収

受　　講:下記の演習課題から2テーマを選択(取得単位・2単位)

講義(全科目必修で単位)

1. 機械工作基礎(近藤)　：3時間
2. コンクリート施工基礎(山口)：2時間
3. コンピュータ基礎(山之上)：2時間
4. 電気電子基礎Ⅰ・Ⅱ(南竹)：8時間

	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1	講	講	演				演	講	講
2	講	講	演				演	講	講
3	演	演	演				演	演	演
4	演	演	演				演	演	演

講:講義　　演:演習

テーマ

演習課題(選択2テーマ)

1. 機械工作入門(鍛造によるペーパーナイフの製作)　:15時間
2. 電子工作入門(フルカラーLEDランプの製作)　:15時間
3. 土木施工入門(コンクリートの基礎)　:15時間
4. コンピュータ入門　(ロボットの製作とコンピュータ制御)　:15時間
5. 木材加工入門(杉材を使った本棚の製作)　:15時間
6. スターリングエンジンミニカーの製作　:15時間
7. 模型飛行機の製作　:15時間
8. 竹細工(花篭とオリジナル竹加工品の製作)　:15時間
9. 発酵食品を作ろう(発酵食品である納豆およびヨーグルト作り):15時間

本棚の製作



竹細工



コンクリート



スターリングエンジンカー



共通教育教養科目「ものづくり入門2012」実施報告

生産技術系
山下 俊一

■ はじめに

切る、削る、曲げる、組み立てる、このような基本的な技術と知識の習得と「ものづくり」の楽しさと難しさを経験してもらうことを目的として平成24年度共通教育教養科目「ものづくり入門2012」は平成24年9月12日～20日（平日6日間）に亘って工学部共通棟講義室で講義を、工学部内各学科実験室及び中央実験工場、ソフトプラザかごしま（名山町）において演習が実施された。

■ 実施内容

講義4科目は全科目必修、演習は9テーマの中から2テーマを選択し実施時間に全て出席して課題の製品を完成させることにより2単位修得となる。受講費として、傷害保険料6日分と2テーマ分の材料代として一人当たり3,000円を徴収している。

講義（全科目必修）

1. 機械工作基礎（機械工学専攻　近藤教授）　：3時間
2. コンクリート施工基礎（海洋土木工学専攻　山口教授）　：2時間
3. コンピュータ基礎（学術情報基盤センター　山之上教授）　：2時間
4. 電気電子基礎Ⅰ・Ⅱ（教育センター非常勤講師　南竹講師）　：8時間



講義風景



発酵食品を作ろう



電子工作

演習テーマ（選択2テーマ）

1. 機械工作入門　（鍛造によるペーパーナイフの製作）　：15時間
2. 電子工作入門　（フルカラーＬＥＤランプの製作）　：15時間
3. 土木施工入門　（コンクリートの基礎）　：15時間
4. コンピュータ入門　（ロボットの製作とコンピュータ制御）　：15時間
5. 木材加工入門　（杉材を使った本棚の製作）　：15時間
6. スターリングエンジンミニカーの製作　（製作からテスト走行まで）　：15時間
7. 模型飛行機の製作　（製作からテスト飛行まで）　：15時間
8. 竹細工　（花篭とオリジナル竹加工品の製作）　：15時間
9. 発酵食品を作ろう　（発酵食品である納豆およびヨーグルト作り）：15時間



機械工作



竹細工



木材加工



模型飛行機

■ **実施報告**

募集定員100名に対し一次募集先着106名で募集を打ち切り、最終的に受講届けを完了した98名が受講することになった。内訳としては工学部：87名、理学部：5名、法学部：3名、歯学部：2名、農学部：1名であった。

昨年度の受講者78名を大幅に上回る人数を受入れ、しかも演習テーマの見直しにより1テーマ減の9テーマになり各テーマの受入人数が増えたために演習の実施・進行が心配されたが、各担当者の協力を得ながら無事に6日間の日程を消化する事ができた。

下の表は「総合的に見て満足出来たか」のアンケート結果である。ほとんどの受講者から概ね「満足出来た」との回答を得られたことは、講師陣を始め準備段階から精力的に取り組んでくれた全技術部職員のお陰であることは言うまでもない。

Q.「ものづくり入門」は、総合的に見て満足出来た　　(未回答2名)

	回答数	大いにそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そうは思わない	全くそうは思わない
機械工作入門	23	16	6	1	0	0
電子工作入門	18	14	4	0	0	0
土木施工入門	12	7	5	0	0	0
コンピュータ入門	9	2	7	0	0	0
木材加工入門	28	19	8	1	0	0
スターリングエンジン	15	6	9	0	0	0
模型飛行機の製作	28	11	15	2	0	0
竹細工	29	13	15	1	0	0
発酵食品を作ろう	30	16	13	1	0	0
全体	96	52	41	3	0	0

受講費に関するアンケートでは、「3,000円が適当である」と回答した人数と「2,000円が適当である」と回答した人数がほぼ同じであった。選択したテーマにより金額の価値観に「差」が生じていることは今後も改善していかなくてはならない。

【アンケートによる代表的な意見】

- 初めて知ったことや、普段できない体験ができてとても有意義な時間を過ごすことができました。
- わからないところは教員に聞くと詳しく教えてくれたので良かった。作り終えてみると満足のいく内容だったので良かった。
- 工学部の学生が多いのはわかりますが、文系や他学部の生徒もいるので講義はもう少し易しい内容の方が良いと思う。
- 価値はあると思うが、受講費が若干高いよう感じた。
- テーマによると思うが、3,000円でこれだけの内容が受けられるのは、良いと思った。
  ただ、一律にするのではなく、テーマの組み方で値段を変えてみては良いのではないかと思う。



良く話し合って・・・



祝！完成